

事務事業マネジメントシート(平成28年度実績と平成29年度計画)

平成29年11月27日更新

事務事業名	ブックスタート事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連		
総合計画体系	政策	2	福祉の健康			所属部	教育委員会事務局	課長名	岐部 則夫
	施策	4	子育て支援の充実			所属課	生涯学習課	担当者名	可徳 昭子
	施策の柱	18	相談支援体制の充実			所属班	図書館班	(内線)	2532
予算科目	会計一般	款10	項5	目8	事業連番10610	根拠法令	成果優先度評価結果 : ⑥ コスト削減優先度評価結果 : ⑨		
終了、開始年度	<input checked="" type="checkbox"/> 28年度で終了 <input type="checkbox"/> 28年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) ~ 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度			

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	ブックスタートとは、0歳児の赤ちゃんとその保護者が絵本を使って対話し、親密で温かなふれあいの時間を持ってもらうことを目的とし、またその後の子育てにおいて、絵本を通じて子どもの創造性やこころの成長を育んでいくことを促進する事業。・旧西合志町では平成13年度、議員の一般質問をきっかけに平成14年度より開始。旧合志町では、平成13年度に絵本を配布するのではなく、保護者に絵本の紹介から開始。平成14年度より予算がつき進捗を開始。・最近、家庭内での虐待、核家族化の進行などで子育ての悩みなど保護者とこどもとの対話、子育てそのものができていない状況が顕著になってきている。・開始時期は事業の実施自治体が少なかったが、現在では多くの自治体で実施しており事業の浸透が図られている。・旧西合志町については、3ヶ月健診時から7ヶ月健診時に配布時期を変更した。これまで、兄弟・多児に係わらず同じ本を配布していたが、保護者より「違う本もほしい」との要望があり平成21年度より差し替え用の本も購入し、要望に応じ配付している。 行政改革大綱や集中改革プランにより平成29年度より指定管理者制度を導入。本事業は、指定管理者に移行される。平成29年度より図書館管理運営委託事業(11716)に統合
【業務の流れ】	毎月1回の乳児健診(7ヶ月児)時に、図書館の職員が子どもの心を育む本との関わりを説明し、2冊の絵本が入ったブックスタートパックを手渡している。・年間分の絵本パックの購入、人数を把握して配布の準備、市内2ヶ所の健診場所で配布の準備、配布
【主な予算費目】	報酬(非常勤職員の手当)、需用費(消耗品費・絵本の購入費)、パンフレット用紙代、燃料費等
【意見や要望】	保護者からは「絵本がもらえてうれしい」と好評である。読み聞かせの意義ならびに、乳幼児期のメディアとの関わりについて説明すると「知らなかった」「初めて聞いた」との声があり、改めて等事業の重要性を実感している。

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 28年度実績(28年度に行った主な活動) (DO) 7カ月児健診時に絵本の配布と読み聞かせの指導と図書館の紹介を行った。709人にブックスタートパックを配布した。	29年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN) 行政改革大綱や集中改革プランにより平成29年度より指定管理者制度を導入。本事業は、指定管理者に移行される。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由 → ア イ (11716) 図書館管理運営委託事業に統合されるため
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 0歳児とその保護者	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) → ア 対象児数(7カ月児健診対象児数) 人 イ
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 絵本を通じて保護者と赤ちゃんの対話のきっかけとしてもらう	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) → ア 図書館での絵本の貸出冊数 冊 イ
*③成果指標設定の理由と29年度目標値設定の根拠 ・図書館での絵本の貸し出し冊数より、ブックスタートの効果が把握できる。 ・ブックスタートの啓発事業により、図書館での絵本の貸出増が見込まれる為	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	26年度実績(決算)	27年度実績(決算)	28年度目標(当初予算)	28年度実績(決算)	28年度目標(当初予算)	予定	見込	見込
① 活動指標	ア									
	イ									
② 対象指標	ア	人	646	709	630	697				
	イ									
③ 成果指標	ア	冊	122,570	135,729	109,000	135,729				
	イ									
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
		一般財源	千円	1,088	1,102	1,154	1,154			
		(A) 事業費計	千円	1,088	1,102	1,154	1,154			
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0			
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0			
		人件費	人	6	6	3	5			
	延べ業務時間	時間	252	312	160	390				
	(B) 人件費計	千円	1,003	1,158	637	0				
	トータルコスト(A)+(B)	千円	2,091	2,260	1,791	1,154				

事務事業名	ブックスタート事業	所属部	教育委員会事務局	所属課	生涯学習課
-------	-----------	-----	----------	-----	-------

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は28年度の事後評価、ただし複数年度事業は28年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①28年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 出生数も当初見込み数より増である上、ブックスタートの効果により図書館においての絵本の貸出冊数も増加している。
	②29年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 新興住宅地の増加に伴い、出生数も増えているため。
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 おはなし会の時などに、同年代の子どもを持つ親同士の語らいの場を設ける等子育ての悩みの解消を図る。・2~3歳児への事業を行うことにより、更なる浸透と親のためのサポートを行う。等、フォローを行う必要がある。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 指定管理者制度の導入により削減の余地あり
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 指定管理者制度の導入により削減の余地あり
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 受益者は0歳児と保護者に限られるが、子育て支援の重要な施策であり、事業費についても必要最低限で行っている。また、受益者負担で行う性格の事業ではない。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 指定管理者制度の導入により見直しの余地あり

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

【前年度内容】事業自体は浸透しつつある。親子のスキンシップと絆を深めるために実施している事業ではあるが、同時に図書館の周知にもかなりの役割を担っていると言える。転入者も多く、子育てのバックアップとともに、図書館の活性化にも成果があると考え。今後とも、指導の質を上げ、実施を続けていければと思う。

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p>																						